

令和5年12月6日、定例会において令和4年度一般会計、特別会計、企業会計の決算が認定されました。

* 一般会計決算額

一般会計の最終予算額は115億964万6千円となり、それに対する歳入決算額は107億9,952万1千円、歳出決算額は104億2,674万6千円となっています。

歳入決算額から歳出決算額を差し引くと3億7,277万5千円となり、令和5年度へ繰越する事業の繰越財源となる6,631万8千円を差し引くと、3億645万7千円の残額となりました。

* 一般会計決算額 町民一人当たり、一世帯当たりの額

令和5年3月31日現在の人口 11,118人、世帯数 5,628世帯で算出すると次のようになります。

町民一人あたり負担していただいた税金	94,411 円
町民一世帯あたり負担していただいた税金	186,507 円
町民一人あたり使われたお金	937,826 円
町民一世帯あたり使われたお金	1,852,656 円

【注】

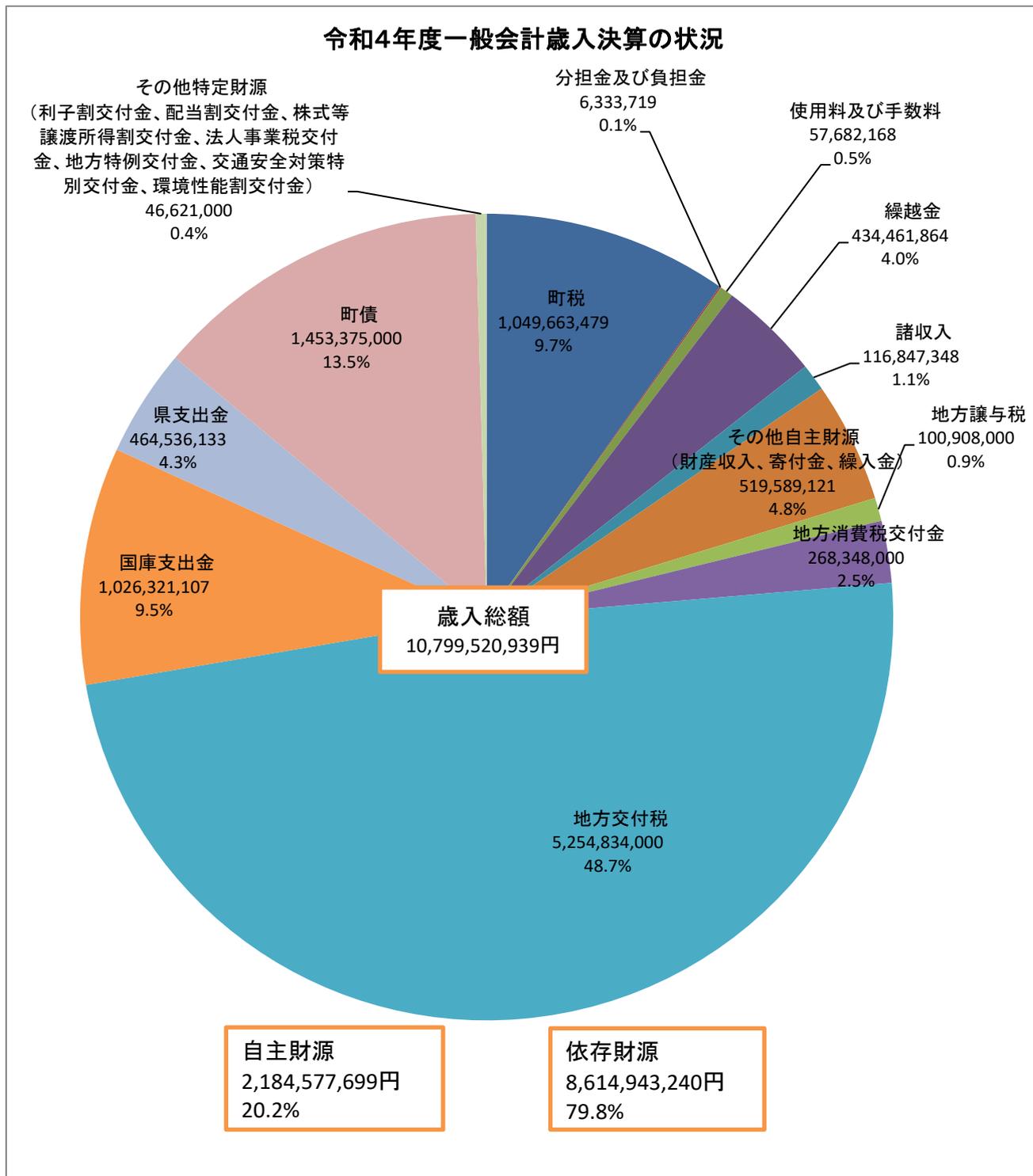
比率計算等においては、表示単位未満の端数処理(四捨五入)の為、積上げと合計等が一致しない場合があります。

1 一般会計歳入決算額

歳入の構成比を見ると、町税などの町が自主的に収入することが出来る自主財源は 21億8,457万8千円、20.2%となり国や県から交付される補助金や町債などの依存財源は 86億1,494万3千円、79.8%となっています。

自主財源の中で最も多いのは、町民のみなさんから納めていただいた町税で、10億4,966万3千円、全体の9.7%となっています。

依存財源の中で最も多いのは地方交付税で、52億5,483万4千円、全体の48.7%を占めています。

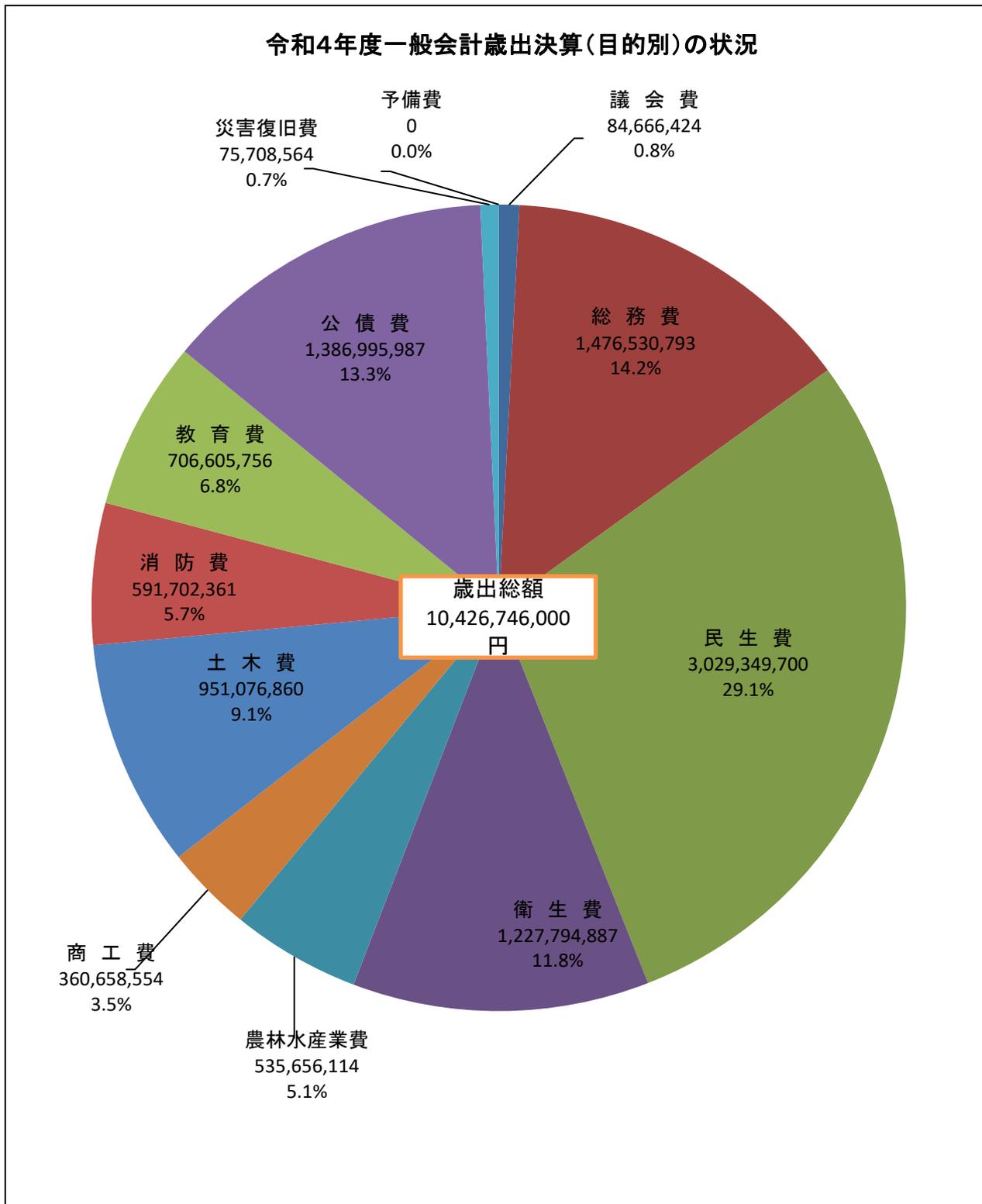


(単位：円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		前年度との対比	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
1. 自主財源計	2,184,577,699	20.2	2,244,592,720	20.3	△ 60,015,021	△ 2.7
町税	1,049,663,479	9.7	1,064,767,838	9.6	△ 15,104,359	△ 1.4
分担金及び負担金	6,333,719	0.1	6,898,415	0.1	△ 564,696	△ 8.2
使用料及び手数料	57,682,168	0.5	56,468,351	0.5	1,213,817	2.1
財産収入	15,933,133	0.1	270,465,681	2.4	△ 254,532,548	△ 94.1
寄附金	165,298,164	1.5	198,976,444	1.8	△ 33,678,280	△ 16.9
繰入金	338,357,824	3.1	300,543,427	2.7	37,814,397	12.6
繰越金	434,461,864	4.0	230,063,776	2.1	204,398,088	88.8
諸収入	116,847,348	1.1	116,408,788	1.1	438,560	0.4
2. 依存財源計	8,614,943,240	79.8	8,808,499,690	79.7	△ 193,556,450	△ 2.2
地方譲与税	100,908,000	0.9	97,391,000	0.9	3,517,000	3.6
利子割交付金	485,000	0.0	905,000	0.0	△ 420,000	△ 46.4
配当割交付金	7,324,000	0.1	8,861,000	0.1	△ 1,537,000	△ 17.3
株式等譲渡所得割交付金	5,213,000	0.0	9,575,000	0.1	△ 4,362,000	△ 45.6
地方消費税交付金	268,348,000	2.5	279,797,000	2.5	△ 11,449,000	△ 4.1
法人事業税交付金	19,316,000	0.2	11,011,000	0.1	8,305,000	75.4
地方特例交付金	3,545,000	0.0	22,778,000	0.2	△ 19,233,000	△ 84.4
地方交付税	5,254,834,000	48.7	5,325,394,000	48.2	△ 70,560,000	△ 1.3
交通安全対策特別交付金	634,000	0.0	804,000	0.0	△ 170,000	△ 21.1
環境性能割交付金	10,104,000	0.1	8,558,000	0.1	1,546,000	18.1
国庫支出金	1,026,321,107	9.5	1,265,880,774	11.5	△ 239,559,667	△ 18.9
県支出金	464,536,133	4.3	480,231,916	4.3	△ 15,695,783	△ 3.3
町債	1,453,375,000	13.5	1,297,313,000	11.7	156,062,000	12.0
合計	10,799,520,939	100.0	11,053,092,410	100.0	△ 253,571,471	△ 2.3

2 一般会計歳出決算額(目的別)

歳出決算額を目的別にみると、もっとも大きな割合を占めるのが児童福祉、高齢者福祉事業等の民生費で、30億2,935万円、全体の29.1%、以降引き続き、自主運行バス事業や、財産管理、各基金積立、税務・戸籍住民事務等の総務費で、14億7,653万1千円、14.2%、町債(前年度までの借入)に対する償還にあてる公債費の13億8,699万6千円、13.3% 保健衛生・環境衛生事業やごみ処理・し尿処理事業などの衛生費で、12億2,779万5千円、11.8%、道路改良事業、公営住宅建設事業等の土木費で9億5,107万7千円 9.1%となっています。



(単位：円、%)

款 別	令和4年度				令和3年度		前年度対比
	予算額	決算額	執行率	構成比	決算額	構成比	伸率
議 会 費	86,782,000	84,666,424	97.6	0.8	81,024,393	0.8	4.5
総 務 費	1,654,290,020	1,476,530,793	89.3	14.2	1,867,608,252	17.6	△ 20.9
民 生 費	3,261,849,795	3,029,349,700	92.9	29.1	2,796,157,129	26.3	8.3
衛 生 費	1,359,524,900	1,227,794,887	90.3	11.8	1,272,500,542	12.0	△ 3.5
農林水産業費	562,587,000	535,656,114	95.2	5.1	504,819,031	4.8	6.1
商 工 費	409,639,000	360,658,554	88.0	3.5	310,528,674	2.9	16.1
土 木 費	1,176,386,691	951,076,860	80.8	9.1	1,105,378,782	10.4	△ 14.0
消 防 費	670,562,600	591,702,361	88.2	5.7	568,929,356	5.4	4.0
教 育 費	756,102,955	706,605,756	93.5	6.8	698,625,774	6.6	1.1
公 債 費	1,387,358,000	1,386,995,987	100.0	13.3	1,379,182,713	13.0	0.6
災害復旧費	184,000,000	75,708,564	41.1	0.7	33,875,900	0.2	0.0
予 備 費	562,784	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
計	11,509,645,745	10,426,746,000	90.6	100.0	10,618,630,546	100.0	△ 1.8

目的別の主な事業

総務費	デマンドバス運行事業 66,843千円、南島西巡回バス実証実験運行事業 3,755千円、自主運行（町バス）運行事業 188,265千円、一般コミュニティ助成事業 8,300千円、広報誌発行业業 6,130千円、行政チャンネル放映事業 9,252千円、地域づくり支援事業 13,457千円、新築住宅等取得支援補助金事業 11,000千円
民生費	価格高騰緊急支援事業 103,700千円、臨時特別給付金事業 24,600千円、南伊勢町価格高騰緊急支援事業 12,400千円、障害者自立支援事業 381,186千円、福祉医療事業 68,663千円、放課後児童健全育成支援事業 9,033千円、統合保育所建設事業 701,616千円
衛生費	各種がん等検診（健診）事業 15,985千円、予防接種事業 28,627千円、新型コロナウイルスワクチン接種事業 56,194千円、母子保健衛生事業 7,693千円、地域医療の充実事業 347,403千円、ごみ処理施設維持管理事業 69,623千円、不燃物及び資源物収集等業務委託事業 44,418千円
農林水産業費	みえ森と緑の県民税市町交付金事業 13,215千円、総合発展支援事業 7,500千円、鳥獣害防止総合対策事業 22,996千円、防ごう災害守ろう郷土の森林整備事業 7,304千円 免税軽油費補填対策事業 19,242千円 産業基盤整備事業 10,000千円 水産物供給基盤機能保全事業 148,503千円
商工費	ふるさと納税制度推進事業 82,883千円、商工団体活動支援事業 9,114千円、プレミアム付商品券発行业業 77,242千円、経営向上計画実施支援補助金事業 7,700千円、町観光協会活動補助金事業 13,790千円、南伊勢町地物消費拡大事業委託 12,852千円 伊勢志摩地域旅行消費拡大事業6,000千円
土木費	地籍調査事業 14,410千円、道路新設改良事業 312,089千円、河川改修維持事業 48,089千円、住宅管理事業 12,023千円
消防費	常備消防事業 367,219千円、非常備消防事業 62,927千円、消防施設事業 22,305千円、災害対策事業 85,506千円 防災行政無線管理事業 17,868千円
教育費	小中学校施設維持管理事業 472,599千円、生涯学習充実・支援及び芸術文化活動促進事業 22,141千円、青少年健全育成事業 1,327千円、生涯スポーツ振興事業 4,557千円、社会体育施設環境整備事業 21,641千円

3 一般会計及び各特別会計の決算状況

一般会計及び各特別会計の決算は次のとおりとなりました。

(単位:円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	
一般会計	10,799,520,939	10,426,746,000	372,774,939	66,318,041	306,456,898	
特別会計	国民健康保険特別会計	1,816,564,288	1,780,597,370	35,966,918	0	35,966,918
	介護保険特別会計	2,765,073,593	2,670,737,488	94,336,105	0	94,336,105
	後期高齢者医療特別会計	530,634,675	525,419,255	5,215,420	0	5,215,420
	公共浄化槽事業特別会計	68,399,635	66,261,635	2,138,000	2,138,000	0
	下水道事業特別会計	712,092,713	711,961,713	131,000	131,000	0
	特別会計計	5,892,764,904	5,754,977,461	137,787,443	2,269,000	135,518,443
総合計	16,692,285,843	16,181,723,461	510,562,382	68,587,041	441,975,341	

4 企業会計の決算状況

(単位:円)

会計名	事業収益 (税抜) A	事業費用 (税抜) B	当年度純利益 (△当年度純損失) A-B	資本的収入 (税込) C	資本的支出 (税込) D	差引 C-D
水道事業会計	342,087,903	367,359,150	△ 25,271,247	81,174,210	179,509,487	△ 98,335,277
病院事業会計	1,201,246,162	1,218,963,665	△ 17,717,503	30,342,500	94,310,916	△ 63,968,416

* 説明

水道事業

資本的収支の不足額 98,335,277円については、過年度損益勘定留保資金 78,267,808円、当年度損益勘定留保資金 17,205,926円、及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2,861,543円で補填。

病院事業

資本的収支の不足額 63,968,416円については、当年度分損益勘定留保資金94,682,598円の中から補填。